

主な指標の説明

指標	概要	測定人数及び回答率
健康リテラシーの高い従業員の割合	毎年、2月、8月に従業員を対象にアンケート(約50問)を実施しています。その中で運動、食事、睡眠、嗜好物(喫煙、飲酒)、ストレス、健康診断の12項目に関して必要な知識をもったうえで行動できているかを問い、健康リテラシーの高い従業員が判定しています。	2026年2月 5,882名中 5,379名回答 (91.4%)
アブゼンティーイズム (休業件数年千人率) フィジカル メンタル	在籍労働者1000人当たりの1年間の疾病休業件数となります。疾病休業件数は長期欠勤者(私傷病で連続5営業日以上)をフィジカル、メンタルで分け、算出しています。	2026年3月 4,290名
プレゼンティーイズム	毎年、2月、8月に従業員を対象にアンケート(約50問)を実施しています。その中で「身体の不調がない時の実力を100とする、仕事における現在の実力はどれくらいか」を評価指標としています。	2026年2月 5,882名中 5,379名回答 (91.4%)